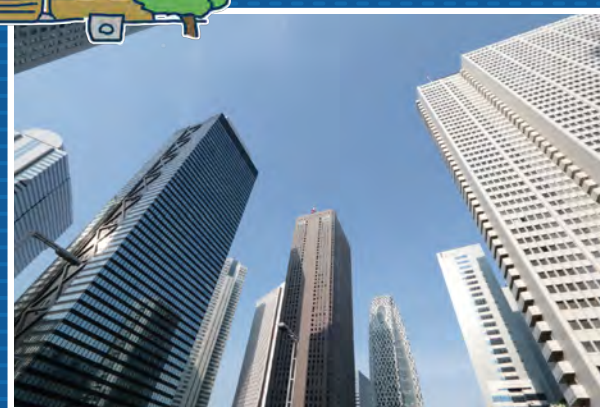


過疎・過密地域寺院支援

お寺に寄り添う講師派遣

ご案内



お寺の現在と未来を一緒に考えます



真宗大谷派 企画調整局
寺院活性化支援室

しんらん交流館ホームページ
寺院活性化支援室



<http://jodo-shinshu.info/shienshitu/>

お寺に寄り添う 講師派遣

地域の人口減少と流動・少子高齢化・地域経済の衰退は、寺院基盤を大きく揺るがしています。2012年宗務審議会「過疎問題に関する委員会」では、宗門の過疎問題を定義して、「社会的過疎」と「真宗の教えの過疎」としています。

「社会的過疎」いわゆる過疎問題を止めることは、私たちの力では難しい問題です。しかし、「**真宗の教えの過疎**」＝「真宗の教えが伝わる場と次世代に教えを相続していく環境が損なわれていくこと」には、寺族・ご門徒が手を携えて取り組む必要があると考えています。

この「**真宗の教えの過疎**」は、“過疎”地域だけの問題でなく、都市部の“過密”地域でもいえることで、単身世帯の増加などにより、家庭での教えの相続はますます難しくなってきました。

このたびの「お寺に寄り添う講師派遣」では、お寺の現在をお聞きし、住職・寺族・ご門徒と共に教化の取り組みを考え、そこに寄り添える講師を派遣します。

1. 目的

過疎・過密地域の寺院・教会や組をはじめとする共同教化の現場の教化推進を図ることを目的とし、講師派遣を実施します。

2. 対象

【**過疎**】 国の「過疎地域自立促進特別措置法」において、過疎地域、みなし過疎及び一部過疎に指定された市町村に属する寺院。

【**過密**】 都市部で住職・寺族・ご門徒のつながりを持つことが難しくなったと感じられる寺院。

3. 内容

寺院・教会・組で実施される教化事業への講師の派遣。特に、新たに教化事業を**はじめる“きっかけ”**となる派遣を目指します。

たとえば

- 新たに結成した「同朋の会」の初回講師
- 帰敬式の事前研修会
- 奉仕上山の事前研修会
- 「離郷門徒の集い」での法話
- 寺報・ホームページ講座
- お寺の未来を考える場づくり
- 子ども会・子ども報恩講
- 東本願寺の歴史を学ぶつどい
- 解放運動や非戦平和の学び

4. 講師

本山から、テーマに応じて**講師**を派遣します。

5. 経費

教化事業の中の講師に関する経費（**謝礼・交通費・宿泊費**）は企画調整局が負担します。



お寺の現在と未来を 一緒に考えます

人が減るということは、
一人ひとりをより大切に
できる機縁でもあります！

大切にすること その1

事前聞き取り

企画調整局員や寺院活性化支援員を派遣し、講師派遣に関する要望や内容、また、現場の現状や課題、過疎・過密地域寺院の支援に関する要望を「**傾聴**」を旨として聞き取りを行います。

大切にすること その2

共に創造する

「事前聞き取り」の内容を材料に、寺族とご門徒、寺院活性化支援員でメニュー（教化事業）を**共に創造**します。そして、講師派遣、本山、教区や組の教化活動につないでいきます。

～ 一人ひとりの声に耳を澄ませ、その声を届けていきたい ～



- ✎ お寺の将来に対する不安や、思いを遠慮なく話せる場をつくりたい。
- ✎ 町の問題がお寺の問題！地域に必要とされるお寺となるために考えてみたい。
- ✎ 故郷を離れたご門徒、子や孫へお寺の活動を寺報やホームページ、SNSを使って伝えたい。
- ✎ 同朋大会への参加が減っている。参加したくなるような“きっかけ”となる会ができないか。
- ✎ お寺の今後のために、住職と総代が共に聞法し、話し合う場をつくりたい。
- ✎ 同朋の会の規模が縮小していつている。教えを伝えていくために何とか盛り立てていきたい。

寺院活性化支援室「過疎・過密地域寺院支援」の基本方針

- 寺院・教会及び組で行われる儀式や教化活動を大切にし、「真宗の教えが伝わる場や次世代に教えを相続していく」ための教化活動の支援を目的とします。
- 寺院・教会及び組を取り巻く状況は千差万別で、一元的でなく状況に応じた支援が必要であることから、現場の「声」やニーズの把握に努め、「傾聴」を旨とし、寺族・門徒とともに考える伴走者となります。
- 寺院活性化支援員は、寺族・門徒と寺院・教会のあり方を共に創造していきます。
- 寺院・教会及び組の実情に即した対応にするため、教区と綿密な連携を図ります。

「現場の声」をしんらん交流館ホームページなどで発信し、過疎・過密地域寺院支援の施策展開に活用していきます。



お寺の
“これやりたい”
を応援します。

1
説明会

- ・「お寺に寄り添う講師派遣」の概要と趣旨について説明
- ・講師派遣の希望(派遣先、打ち合わせの日時等)の聞き取り

2
事前
打ち合わせ会

- ・教化活動に関するアイデア出し(寺族+門徒)
- ・アイデアを活用し、教化活動の具体化に向けた検討
- ・講演テーマ・時間等の聞き取り

3
派遣前
調整

- ・打ち合わせた聞き取り内容の協議
- ・講師派遣に向けた準備、講師の選定

4
教化事業
当日

- ・教化活動の実施
- ・講師派遣



寺院活性化支援室(3つの柱)

① 寺院運営活性化支援

支援員

寺院運営活性化支援担当

元気なお寺づくり講座

② 過疎・過密地域寺院支援

支援員

過疎・過密地域寺院支援担当

お寺に寄り添う講師派遣

③ 青少年教化支援

支援員

青少年教化支援担当

子どもや若者との出あいの場づくり

教務所と連携して支援員を派遣！
情報・活動・ノウハウなど
収集・発信・還元

一緒に作る
元気なお寺



別院・寺院・教会



お問い合わせ

真宗大谷派宗務所 企画調整局(しんらん交流館内)

寺院活性化支援室 過疎・過密地域寺院支援担当

〒600-8164 京都市下京区諏訪町通六条下る上柳町 199 しんらん交流館内

電話 075-371-9208 E-mail kikaku@higashihonganji.or.jp

しんらん交流館ホームページ(浄土真宗ドットインフォ) <http://jodo-shinshu.info/>

